

横浜美術館 冬の企画展

イサム・ノグチと長谷川三郎—変わるものと変わらざるもの

2019年1月12日(土) - 3月24日(日)



イサム・ノグチ《庭の要素》  
 1958年  
 万成石(花崗岩)  
 259.1×71.1×32.7cm  
 個人蔵  
 ©The Isamu Noguchi Foundation  
 and Garden Museum, New York /  
 Christie's New York



長谷川三郎《自然》  
 1953年  
 紙本墨、拓刷、二曲屏風一隻  
 各 135.0×66.5cm  
 京都国立近代美術館蔵

横浜美術館は、2019年1月12日(土)から3月24日(日)まで、彫刻家イサム・ノグチと画家長谷川三郎に焦点を当てた企画展「イサム・ノグチと長谷川三郎—変わるものと変わらざるもの」を開催します。

日米の血を受け継ぎ、洋の東西を越えた世界的視野から芸術を再び人々の生活の中に根付かせようとした彫刻家イサム・ノグチ(1904-1988)と、画家として戦前日本の抽象美術をリードする一方、理論家として西洋近代美術の潮流と古い日本の芸術文化に通じ、両者の共通項を抽象芸術に見出した長谷川三郎(1906-1957)。1950年にふたりは運命的に出会い、強く共鳴します。

本展は、このふたりの芸術家の交友に焦点を当て、彼らが何を見、何を考え、何を目指したのかを、ふたりが共に歩んだ1950年代を中心に、ノグチ作品約50点、長谷川作品約70点を通して明らかにします。

\*会期中、一部作品の展示替えがあります

会期	2019年1月12日(土) - 3月24日(日)	主催	横浜美術館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]、イサム・ノグチ財団・庭園美術館(ニューヨーク)、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)
開館時間	10:00~18:00 *3月2日(土)は20:30まで *入館は閉館の30分前まで	助成	テラ・アメリカ美術基金
休館日	木曜日(3月21日[木・祝]は開館)、3月22日(金)	協力	FMヨコハマ、首都高速道路株式会社、株式会社ニコン、株式会社ニコンイメージングジャパン、みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン
観覧料	【一般】1,500(1,300 / 1,400)円 【大学・高校生】900(700 / 800)円 【中学生】600(400 / 500)円 【小学生以下】無料 65歳以上1,400円(要証明書、美術館券売所のみ対応)		
問合せ	045-221-0300(代表)		

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 \*本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】 横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel 045-221-0300(代表) 経営管理グループ グループ長 古賀 Tel 045-221-0307 広報・渉外チーム 広報担当 水谷、藤井、一色 Tel 045-221-0319
--